

アジリティ競技における体高クラス変更についてのお知らせ

2014年4月

OPDES アジリティ委員会

USDAAのルール変更に伴い、OPDESでは、2014年5月31日、6月1日(熊本県)に開催されるアジリティ競技会以降、3度クラス、ステイプルチェイス、スヌーカー&ジャンプラーを以下の6クラスにて行います。

パフォーマンスクラスは従来通り4クラスで行いますが、パフォーマンス・ラージクラスで使用する障害の高さを変更いたします。

1度、2度クラスは従来通りの4クラスで行います。

1. 体高によるクラス分け（3度クラス、ステイプルチェイス、スヌーカー&ジャンプラー）

- ① 30cmクラス＝体高30.48cm以下
- ② 35cmクラス＝体高35.56cm以下（新設）
- ③ 40cmクラス＝体高40.64cm以下
- ④ 45cmクラス＝体高45.72cm以下（新設）
- ⑤ 55cmクラス＝体高53.34cm以下
- ⑥ 65cmクラス＝体高53.34cm以上

これまで40cmクラスに出場していた犬で35cmクラスに出場を希望する犬、これまで55cmクラスに出場していた犬で45cmクラスに出場を希望する犬は体高測定を行ってください。

表彰は

- (1) 30cmクラス、(2) 35cmクラス+40cmクラス合同、(3) 45cmクラス+55cmクラス合同、(4) 65cmクラス

の4部門で行います。

一次予選において1回のクリーンラン+クリーンランでの優勝（上記の4部門において）したペアにファイナル権が与えられます。

2. パフォーマンスクラス

- ① パフォーマンス・ミニクラス＝20cm障害を使用
- ② パフォーマンス・ミディアムクラス＝30cm障害を使用
- ③ パフォーマンス・スタンダードクラス＝40cm障害を使用
- ④ パフォーマンス・ラージクラス＝50cm障害を使用

以上